

アイ・アム まきもと (2022)

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 105分

初公開日 2022/09/30

公開情報 ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント

映倫 G

【キャッチコピー】

世界をつなぐ、迷惑もある

【解説】

ウベルト・パゾリーニ監督による2013年のハートフル・ストーリー「おみおくりの作法」を「舞妓 Haaaaan!!!」「なくもんか」「謝罪の王様」の水田伸生監督&阿部サダヲ主演コンビでリメイク。孤独死した人の埋葬を行う市役所の“おみおくり係”として働く生真面目で不器用な主人公が、周囲の困惑を顧みず、故人の人生と向き合い、立派な葬儀をあげようと奔走していく姿を描く。共演は満島ひかり、宇崎竜童、松下洸平、宮沢りえ、國村隼。

小さな市役所でたった一人の“おみおくり係”として働く牧本の仕事は、人知れず亡くなった人を埋葬すること。しかし故人の思いを大切にしようとするあまり、事務的に物事を進められず、周囲からは少々迷惑がられる存在に。そんなある日牧本は、すぐ近くに住んでいた蕪木という老人が、身寄りのないまま亡くなったと知らされる。しかし彼の部屋から娘と思しき少女の写真を発見する。相前後して“おみおくり係”の廃止が決まり、蕪木の一件が最後の仕事となることに。そこで牧本は、写真の少女を探し出すとともに、一人でも多くの人に葬儀に参列してもらうべく蕪木の人生を辿り、彼のかつての友人や知人を見つけては訪ねていくのだったが…。

【クレジット】

監督	水田伸生
製作総指揮	ウィリアム・アイアトン 中沢敏明
エグゼクティブプロデューサー	堤天心 志賀司 中西一雄 島本雄二 井川泉 ウベルト・パゾリーニ Uberto Pasolini
プロデューサー	上木則安 厨子健介
ラインプロデューサー	鈴木嘉弘
原作	ウベルト・パゾリーニ Uberto Pasolini
脚本	倉持裕
撮影	中山光一
美術	磯見俊裕
編集	洲崎千恵子

キャストイング

音楽

照明

装飾

録音

助監督

コ・プロデューサー

人物デザイン監修

出演

田端利江

平野義久

宗賢次郎

柳澤武

鶴巻仁

相沢淳

村田淳志

藤村哲也

丸山典由喜

柘植伊佐夫

阿部サダヲ

満島ひかり

宇崎竜童

松下洸平

でんでん

松尾スズキ

坪倉由幸

宮沢りえ

國村隼

牧本壮

津森塔子

蕪木孝一郎

神代亨

下林智之

平光啓太

小野口義久

今江みはる

槍田幹二